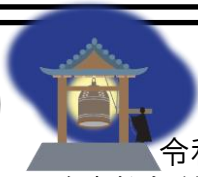


放射線科だより

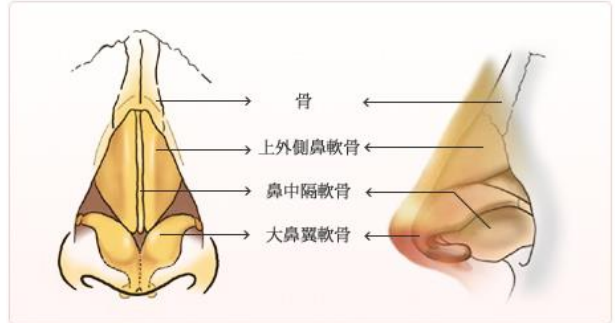


令和5年12月15日
診療放射線科 青山 将吾

《鼻骨骨折》

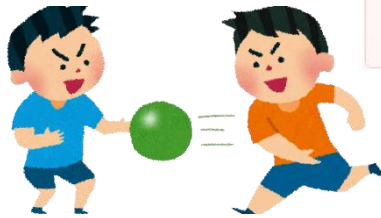
• 鼻骨

鼻の構造は、根元の部分が骨(鼻骨)で、そこから先は軟骨でできています。鼻骨はとても薄い骨で、ボールや肘がぶつかった程度でも折れてしまうことがあります。



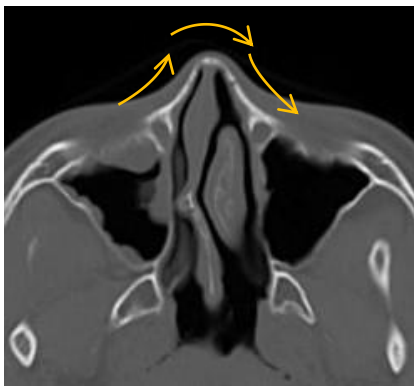
鼻の解剖図(引用:ヴェリテクリニックHPより)

• 症状/診断



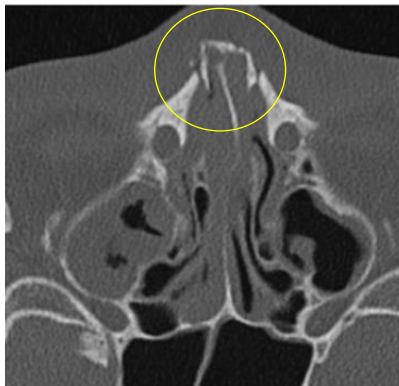
鼻骨が折れた場合、痛みや鼻血、鼻の変形などの症状があります。診断にはCT検査が特に有効であり、どのように折れているか、他の部分にも損傷がないかの確認にも役立ちます。

鼻骨骨折のCT画像



正常

鼻骨はなめらかなカーブを描く



骨折①

鼻の根本がつぶれている



骨折②

鼻すじが曲がるように折れている

• 治療

鼻骨骨折の治療は皮膚を切ったりする必要はなく、外から整復を行い固定をします。しかし、骨折したまま放置して**1~2週間**経過すると、骨は変形したままくっついてしまい、手術が必要となってしまいます。そのため、鼻をぶつけて何か異常を感じた場合は、すぐに病院の受診をお勧めします。